

## 株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652京都市が自治体で初めて発行する  
SDGs債への投資について

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、京都市が発行するSDGs債（私募型）への投資を実施しましたのでお知らせいたします。

当行は、継続した連携・協力の取り組みにより地域資源を有効に活用し、地域の持続的な成長・活性化を図ることを目的として、本年3月に同市と「SDGsの推進に向けた連携協定」を締結しており、本件投資はその具体的な取り組みの一つとして行うものです。

今般、同市はSDGsの目標達成に向け、自治体初となる「京都市SDGs債」を発行しました。このSDGs債は、環境・社会課題解決のための事業に資金用途を限定する債券で、その調達資金は、防災や減災、緑化推進、学校整備等の事業に充当されます。これらの事業は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。当行は、本債券の発行を通じた同市の環境・社会課題解決に向けた取り組みに賛同し、投資いたしました。

なお、同市は、SDGsの達成に向けた優れた取り組みを提案したとして、5月に内閣府の「SDGs未来都市」に選定され、これを受けて10月に策定した「京都市SDGs未来都市計画」に基づき、現在、SDGs・レジリエンス・地方創生の一体的な推進に取り組んでいます。

当行では、今後も本業を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## 記

## &lt;本債券の概要&gt;

銘柄	京都市令和3年度第1回公債（愛称：京都市SDGs債）
年限	10年
発行額	11億円
発行日	2021年12月24日
充当事業	防災減災事業、緑化推進事業、学校整備事業

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

